


事業番号	05 11 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)			■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課			
		実施期間	S23 ~	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	⑥様々な人の労働参加を全国トップに							
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興			
3-4 2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けたスポーツ振興 5-1 多様性を尊重する共生社会づくり								

## 1 現状と課題

目指す姿	就労によりやりがいや充実感を得たり、スポーツや文化活動など様々な機会を通し生きがいや楽しみを持つなど、障がいのある人も社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、充実した人生を送ることができる社会の実現を目指す。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者の安定した生活を支援するため、障がい者の企業や就労継続支援事業所等への就労を支援</li> <li>共生社会づくりに向けたパラスポーツを通じた障がい者への理解促進</li> <li>2028年に本県開催となる全国障害者スポーツ大会に向けた競技力の上向</li> <li>ザワメアート展の開催等により障がい者の芸術作品の発表機会を確保し</li> </ul>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要</li> <li>2028年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援の機運醸成が必要</li> <li>障がい者芸術文化活動に取り組む事業所等への情報提供・相談支援体制の整備が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉就労における就労機会の拡大を図るため、地域連携促進コーディネーター等による工賃アップの取組を支援</li> <li>「パラウェアPAGANOプロジェクト」を推進し、多くの方がパラスポーツに触れ、障がいのある人ない人の交流を図ることで、相互の理解を促進させる。</li> <li>「長野県障がい者芸術文化活動支援センター(仮称)」を設置し、事業所等への情報提供・相談支援や各種研修会の開催を通じて、障がい者が芸術文化活動に参加する環境を整備する。</li> </ul>

## 2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「パラウェアPAGANOプロジェクト」の推進～スポーツを通じた共生社会づくり～ <ul style="list-style-type: none"> <li>障がいの有無や年齢を問わずスポーツを通じて交流できる全国最大規模の「ボッチャ競技大会」の開催</li> <li>子どもたちがパラスポーツを題材にした授業で共生社会について楽しく学ぶ「パラ学」の推進</li> <li>多くの方にパラスポーツに触れて、その魅力を体感する「パラウェア広場」の実施</li> </ul> </li> <li>○工賃向上のための福祉就労の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>農福連携の推進等により就労継続支援事業所等の工賃アップの取組を支援</li> </ul> </li> <li>○障がい者が芸術文化活動に参加する環境整備と作品等の発表機会の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>芸術文化活動に取り組む事業所等に対する相談支援・情報提供</li> <li>各種研修会や出前ワークショップ等を通じた芸術文化活動を支援する人材の育成</li> <li>展覧会等を通じた表現活動の発表機会の確保</li> </ul> </li> </ul>	 <p>パラウェアPAGANOプロジェクト「パラ学」</p>
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【共生社会づくり】</p> <p>就労やスポーツ、芸術文化活動など社会のあらゆる活動に主体的に参加できるような機会を提供することで、生きがいのある充実した生活を送ることのできるような社会づくりに取り組む</p> <p>【学びの県づくり】</p> <p>パラ学を通じて、共生社会に必要な多様性理解や「障がい」に対する考え方への気づきを提供し、しなやかな心を育む</p>

指標の状況及び目標値 [△:改善、▼:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	就労継続支援B型事業所の月額平均工賃実績	円	15,970	▼	15,070	▼	16,000	18,500	前年度繰越	129,123		
2	パラ学(県独自の体験型授業)の実施クラス数(R3~)	クラス	-	-	-	-	70	105	当初予算	940,374	929,088	要求 951,901 予算案
3									補正予算	-90		
4									合計(A)	1,069,407	929,088	要求 951,901 予算案
5									うち一般財源	782,030	786,894	要求 805,892 予算案
									決算額(B)	948,868		
									職員数(人)	6.8	6.8	6.8
設定理由	成果指標	1.障がい者の工賃向上を促進するため、就労継続支援B型事業所の月額平均工賃実績について、長野県障がい者工賃向上計画の目標値を成果指標に設定 2.共生社会実現に向けて、子どもたちが楽しみながら障がいについて学ぶ機会を提供するため「パラ学」(教育プロジェクト)を推進。中でも、県独自の体験型授業は、事前学習からパラスポーツ体験、障がい当事者講師からの講演等が一体となったプログラムであり、県内の多くの学校での利用を働きかけている。また、この一体型のプログラムはクラス単位での実施となるため、クラス数を成果指標に設定。										
	目標値	1.長野県障がい者プラン2018において、2023年までに就労継続支援B型事業所の月額平均工賃21,000円を目標としているため、本年はその中間値である18,500円を目標とする。 2.R3年度見込が、人権教育の申込が多い年度後半のため、年度前半を含めた目標値は、R3年度見込の1.5倍の105クラスとする。										

事業番号 05 11 02 事業改善シート (令和4年度実施事業分) ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	障がい者スポーツ振興事業	113,128 千円	114,048 千円	要求 予算案 120,747 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	パラスポーツを通じた共生社会づくり	負担金	障がいの有無等に関わらず、誰もが一緒にスポーツを楽しめる環境を整備するため、パラ学の推進やポッチャ競技大会等を開催
2	全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上	補助金	2028年に本県で開催される全国障害者スポーツ大会に向けて選手の発掘・強化を推進
3	各種スポーツ大会の開催	直接負担金 補助金	長野車いすマラソン大会、県・地区の障がい者スポーツ大会等を開催し、障がい者のスポーツ参加の場を提供
4	全国障害者スポーツ大会等派遣事業	委託	全国障害者スポーツ大会等へ県選手団を派遣
5	障がい者スポーツ指導員の養成	委託	障がい者スポーツの普及を促進するため、専門的な知識や技能を身につけた指導員を養成 通常の養成研修1回(4日間)、大学連携による養成研修を1回(10月～2月にかけて21時間分)実施
6	県障がい者スポーツ協会業務支援事業	補助金	県障がい者スポーツ協会の運営費を補助し、障がい者スポーツの振興に向けた活動を支援

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	障がい者芸術文化活動普及支援事業	14,536 千円	9,894 千円	要求 予算案 9,566 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	長野県障がい者芸術文化活動支援センター(仮称)の運営	委託	障がい者の芸術文化活動の振興を図るため、事業所等に対する相談支援、芸術文化活動を支援する人材の育成、関係者のネットワークづくり、発表機会の創出等を実施

事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	地域生活支援事業	383,342 千円	375,625 千円	要求 予算案 378,417 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	地域生活支援事業	直接	県庁及び保健福祉事務所に手話通訳者を配置し、県事業における手話通訳や県内の手話通訳者のコーディネート等を実施	
2	視覚障がい者総合支援事業	委託	視覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、身体障がい者補助犬の給付、点字・声の広報等発行、生活訓練事業等を実施	
3	聴覚障がい者総合支援事業	委託	聴覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣、字幕入りビデオライブラリーの作成等を実施	
4	盲ろう者支援事業	委託	重度盲ろう者に対するコミュニケーション及び移動等の支援を行う通訳・介助員を派遣及び通訳・介助員養成研修会を開催	
5	情報保障・コミュニケーション支援研究会事業	直接	障がいのため、情報の取得や利用、または意思疎通に困難が生じている者に対する支援のあり方等を検討する研究会を運営する。	
6	市町村地域生活支援事業補助金	補助金	市町村が実施する地域生活支援事業に対して補助	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
4	障がい者就労支援事業	117,832 千円	126,843 千円	要求 予算案 140,618 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	福祉就労強化事業	委託	工賃アップの取り組みを支援するため、地域と障がい者就労施設の連携を深める地域連携促進コーディネーターを配置。民間の専門技能を有する人材を事業所に派遣。障がい者の農業就労を支援する農業就労チャレンジコーディネーターの設置等	
2	福祉就労拡大モデル構築事業補助金	補助金	新たに農福連携に取り組む事業所等に対して補助金を交付	
3	福祉連携とOJTによる障がい者の就労促進事業	委託	障がい者の一般就労を促進するため、就職前の職場実習の推進と支援機関の連携のためのコーディネートの実施及び障がい者の短期職場実習に係る経費を助成	
4	障がい者ITサポートセンター運営事業	委託	障がい者の日常生活の利便性向上とITを活用した就労の促進のため、IT関連サービスのサポート拠点を設置し、テレワーク普及促進のセミナー等を実施	
5	ステップアップオフィス事業	直接	知的・精神障がい者をチャレンジ雇用職員として雇用し、サポーターの個別支援により、職場定着と一般就労へのステップアップを支援	

事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	----------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
5	障がい者福祉センター運営事業	283,084 千円	273,878 千円	要求 予算案 273,878 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	障がい者福祉センターの運営	指定管理	障がい者福祉センターの管理運営(スポーツ・文化活動)を指定管理者に指定して実施 【指定管理者:(社福)長野県社会福祉事業団】	
2	障がい者のスポーツ振興	指定管理	体育館・プール・陸上競技場等の運動施設を活用しながら様々なスポーツ教室等を実施するとともに、4つのサンスポーツ(駒ヶ根、まつもと、佐久、ながの)を拠点に地域への出張教室等を実施	
3	障がい者の文化芸術振興	指定管理	文化教室、文化芸術発表会や障がい者文化芸術祭の開催など、障がい者の文化芸術活動の体験・発表や文化芸術を通じた交流を目的として文化事業を実施	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
6	聴覚障がい者情報センター運営事業	27,752 千円	27,658 千円	要求 予算案 27,658 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	聴覚障がい者情報センターの運営	指定管理	聴覚障がい者情報センターの管理運営(字幕付きDVD等の制作・貸出、福祉関係図書の出借、生活相談及び情報発信)を指定管理者に指定して実施 【指定管理者:(社福)長野県聴覚障害者協会】	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
7	その他社会参加推進事業	700 千円	1,142 千円	要求 予算案 1,017 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	情報保障・コミュニケーション支援事業	直接	パソコンやスマホ等を使って内容をリアルタイムに文字化できる音声文字変換システム(UDトーク)を県庁受付及び障がい者支援課に導入することにより、障がい者等のコミュニケーションを支援	
2	障がい者ふれあい支援事業補助金	補助金	障がい者間の交流や社会参加の促進を図るため、外出や交流が少なくなりがちな障がい者にふれあいの場を提供する事業に対して補助金を交付	